

TAPAアジア認証施設調査報告とサプライチェーンセキュリティの実情

昨年12月のTAPAアジア日本支部開設に伴って、今年2月にアジア地域におけるTAPA認証施設の現状とサプライチェーン・セキュリティの動向を把握すべく実情調査団を派遣致しました。

今回の調査では、わが国でも今年4月より導入予定の特定保税運送制度（日本版AEOとTAPAとの関係）を学習することや、アジア地域におけるTAPA認証の普及状況とその必要性を実地に現場の担当者から聞くことを主な目的と致しました。

また一方、国際物流の視点から主力であるコンテナ輸送におけるセキュリティの動向や、電子タグを利用した商品の一括管理手法なども今後の重要な課題と考え、当セミナーでは、現地のTAPA倉庫視察の現状をご紹介しますと同時に、今後の国際物流におけるサプライチェーンセキュリティの方向性をレポートする予定にしておりますので、関係者の皆様方には奮ってご参加お願い申し上げます。

***** 対象企業 *****

電子・精密機器メーカー、医薬品・食品会社、倉庫・輸送会社（フォワーダー）、セキュリティ機器・システム会社、警備会社、建設会社、損害保険会社、コンサルティング会社、サプライチェーン・セキュリティ関係者の方々など

日 時：平成20年5月20日(火)
 受講料：6,000円(税込み)
 : 3,000円() TAPAアジア日本支部法人・個人会員
 募集人員：60名(定員になり次第締め切り致します)
 会 場：東京都トラック総合会館7F 大会議室

- <プログラム> (敬称略)
- 13:00~13:05 ご挨拶……………TAPAアジア日本支部代表/社団法人日本工業技術振興協会理事 浅生成彦
- 13:05~14:10 アジア(シンガポール、タイ、香港)におけるTAPA認証施設のセキュリティ現状(1)…………… 浅生
 TAPAアジア日本支部
- 14:10~14:40 アジアにおけるTAPA認証施設のセキュリティ現状(2)……………富士物流株式会社 課長 菊池浩之
 (休憩)
- 14:50~15:30 コンテナ輸送セキュリティの考え方と最新の動向……………(社)日本貨物検数協会・技術顧問 佐藤守信
- 15:30~16:10 国際物流における電子タグ実証実験の現状……………東京海洋大学海洋工学部助教 渡部大輔
- 16:10~17:00 パネルディスカッション(調査団参加者)……………座 長:東京海洋大学海洋工学部 教授 渡邊 豊

会場：東京都トラック総合会館7F大会議室 東京都新宿区四谷3-1-8 TEL: 03-3359-6251

交通：営団地下鉄丸ノ内線、徒歩5分 (地図は申込み後に送付致します)

申込方法(申込書)

下記申込み用紙ご記入の上、(社)日本工業技術振興協会・TAPAアジア日本支部宛にメール又はFAXにてご送信ください、お申込みと同時に下記口座宛に受講料をお振込みください。お振込み後の欠席の場合は返金はできません。(但し参加者変更は前日まで可能です)

振込先銀行(1)：みずほ銀行新橋支店・普通預金 No.2344678 口座名(社)日本工業技術振興協会
 又は(2)：三井住友銀行新橋支店・普通預金 No.0918874 口座名 TAPAアジア日本支部

会社名	ふりがな	TEL	()
		FAX	()
住所 (資料等送付先)	会社/自宅	〒	
参加者	ふりがな	部署 役職	e-mail
参加者	ふりがな	部署 役職	e-mail
参加者	ふりがな	部署 役職	e-mail

お申込先：

又は

主 催：社団法人日本工業技術振興協会
 TAPAアジア日本支部
 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-5
 TEL：03-3597-7888 FAX：03-3597-7889
 e-mail：narihiko-asou@tbt.t-com.ne.jp

事務局：TAPAアジア日本支部
 幕張研究所
 〒262-0032 千葉市花見川区幕張町6-85
 TEL：043-275-0532 FAX：043-275-1523
 e-mail：narihiko-asou@tbt.t-com.ne.jp